

令和6年度大泉学園ホール利用者懇談会 会議要録

1.概要

(1)日時：令和7年1月29日（水）10:00～11:15

(2)場所：大泉学園ホール

(3)参加者

①利用者団体（50音順 敬称省略）

- ・石井慶子ピアノ教室
- ・黒田 伸子
- ・子どものための音楽療法サークル「音の輪」
- ・コン・フォートクラブ

②ホール運営関係者

- ・(公財)練馬区文化振興協会（以下「協会」）〔大泉学園ホール指定管理者〕4名
- ・再委託先職員〔受付担当者、舞台担当者〕3名
- ・練馬区文化・生涯学習課（以下「練馬区」）2名

(4)配布資料 次第、利用者アンケート結果

2.館長挨拶

平成31年4月から大泉学園ホールの館長をしている。当施設は練馬区文化振興協会が区から管理を任せられ運営している。当協会は他にも、練馬文化センター、練馬区立美術館、ふるさと文化館を管理、運営している。令和元年に利用者懇談会を開催した後は、新型コロナウイルス感染症の流行により、対面形式を見合わせていたため、本日5年ぶりの開催となる。なお、その期間はアンケート調査形式にてご意見をいただいた。その中で利用者の方からご意見を聞き、問題があれば改善してきた。当施設は、ギャラリーを含め年間4～5万人の方にご利用いただいております、コロナ禍前の来場者数まで徐々に戻りつつある。駅前ということもあり利便性はあるが、当施設の造りは複雑で案内が分かりづらい。経年による空調関係の問題等もあるかと思う。直せる箇所は直し、何かあれば練馬区と相談しながら進める。また抽選会の倍率が高く、半数は希望日をとれない状況等もある。それらも含め、本日は遠慮なくご意見を仰っていただきたい。

3.参加者自己紹介

(1)大泉学園ホール運営関係者

- ・協会職員・再委託先職員・練馬区職員

(2)参加団体

【利用者】

当団体は、障害を持つ子どもの親が、2007年に立ち上げて運営している自主サークルで、今年で18年目を迎える。主な活動内容は、会員制の音楽療法や、コンサートを開催・運営をしている。コンサートは、プロの演奏を本格的なコンサート会場で、障害のある方もない方も子どもも大人も一緒に演奏を楽しんでもらうため、またコンサートデビューの機会となるように開催している。2024年12月に39回を迎え、2023年・2024年は年4回ずつ行っている。コロナ禍中も継続して活動しており、今後も大泉学園ホールを利用していきたい。

【利用者】

私は趣味でアマチュアとしてピアノを弾いており、数年前より大泉学園ホールを利用している。アマチュア仲間とともに、主に平日の午後枠で練習会をしている。昨年10月には12名の演奏者と関係者のみでのピアノ発表会を初めて開催した。その際、遠くは広島から参加いただいた。素晴らしいホールのため、今後も毎年開催したい。

【利用者】

練馬区内でピアノ教室を主宰している。ホールができてから頻繁に抽選会に参加するも、10年程希望日(土日)が取れなかった。コロナ禍以降、抽選会の参加人数の減少もあり、ここ4年程は継続して発表会ができた。参加人数が40人以上のため、このホールが適している。また15回目の発表会の時は、スタインウェイピアノを使用でき、感激している。それまで利用していた生涯学習センターのホールは、客席数は十分だが、ピアノの演奏会向きではないと感じながら使っていた。大泉学園ホールを利用した際は、毎回良くして頂き、大変満足している。

【利用者】

写真クラブの会長をしている。練馬の中では活動が長い方で、設立から50年以上経っている。会員は60名弱、コロナ以降会員が激減した。写真展示で利用している。利便性が高く、練馬美術館と比べると、比較的抽選で希望日が当たりやすい。10数年、年1回使用している。120点程展示するが、写真展示のフックが100本しかないため、20本は自前で用意している。展示に必要な道具の準備も多く、重量もあるため、不足分をぜひ施設側で準備いただきたい。

4.利用者アンケート結果報告

■資料内容について説明 【協会】

令和6年4月から11月までにいただいた利用者アンケート結果について資料説明。
ホールの稼働率について説明。

【利用者】

展示台が重量もあり移動が不便ではあるが、移動を想定した設備ではないため、致し方ないと思っている。抽選方法について、ネット抽選になるとありがたい。ただ現状は、競争相手は少なく、使い勝手はいい。

【協会】

以前利用者アンケートを実施した際、ネット抽選の方が簡単であるという意見のほか、現状の抽選会は公開でやるため、不正が無く、そのまま続けて欲しいといった意見もあった。区の方針も踏まえ、協議しながら今後検討していきたい。

【利用者】

抽選会について、土日祝（特に土曜の午前中）希望のため、空きも少なく、抽選も当たらない。空き状況を見て、タイミング良く予約が取れることもあるが、練馬文化センターの大規模改修の際には、競争率が高くなり、夏休み期間の平日にするなど考慮しながら予約を取っている。もう少し取りやすくなるとよい。

【利用者】

抽選会には参加せず、空き状況を見ながら予約している。

【利用者】

一桁の抽選番号が取れなければ、希望日は取れない。重複参加している団体があるという話も聞いたことがある。そのあたりのチェックは適正にされているか。

【受付職員】

代表者の証明書原本を受付時に確認しており、重複参加はないといえる。

【協会】

平成29年から区民抽選が始まり、月によってばらつきもあるが、参加団体の半数程度が予約を取っている状況である。駅前で利便性も高く、料金的にも利用しやすい施設であることから、多くの方に利用いただいている。抽選の際は、厳密に公平性を担保しながら、今後も実施していく。

【利用者】

抽選後のキャンセル率は調べているか。まれに土日枠で空きがでる時があるが、重複参加した団体が、後日キャンセルしているのではないか。

【受付職員】

キャンセル率は調べていないが、ほぼキャンセルはない。協会や区が事業で抑えているところをリリースした場合もある。土日枠のキャンセルは、年に1、2回あるかどうかであり、重複によるものではないと思う。

【協会】

重複と疑わしい団体については、抽選に入る前に声掛けして確認をしているが、今後も平等に参加できるよう、注意していく。

5.意見交換会

■テーマ：サイン改修後の感想

【協会】

6階楽屋から5階舞台面への移動に関して、分かりづらい、迷うと意見があったため、令和6年1月にサイン改修を実施した。

【利用者】

演奏者は施設に慣れているので、特に変化に気づかなかった。

【利用者】

昨年10月に利用したが、事前の案内もあり、迷わず利用できた。

【利用者】

令和6年5月の発表会の際、気づいた。以前はプラカードを作成し、階段前などに掲示していたが、今はその準備をせずに済み、大変助かっており、満足している。

【利用者】

エレベーターを降りたらすぐのため、特に問題ない。人が大勢来た場合、行き来が出来なくなるなど、通路が狭い部分もあるが、構造上やむを得ないと理解している。今年は「ふるさと文化館」を4月に利用予定、ただ、交通の便が悪い。また「男女共同参画センターえーる」で実施されるフェスティバルにも参加し、毎年展示をしている。

■テーマ：対面式利用者懇談会で参加しやすい曜日や時間帯

【利用者】

地域集会所の利用者懇談会にも参加しているが、それも午前中である。強いて言えば午前中の方が参加しやすい。その日空いていれば参加するのではないか。

【協会】

土日はホール利用希望者が多くいるため、平日の開催が望ましいと思うが、時間帯は午前・午後・夜間でどうか。

【利用者】

子どもが学校にいつている時間でもあるので、平日の午前中がありがたいと思う。

【利用者】

土日は演奏会が多くあるため、平日の午前中が一番良いのではないか。会社勤めの方を考慮すると、平日夜間でもよいと思う。

【利用者】

障害をもつお子様もいるので、夜間は難しい。平日の午前中が良い。会社勤めの方もいるが、今回のように早めに日程が分かれば、その日に休みを取るなど調整もしやすい。

【協会】

ご意見をふまえて開催日等を検討させていただく。

【利用者】

ハード面で、コンサートの年齢層が変化し、お子様メインから高齢者のリピーターが増えてきて、最後尾席を希望する方が多い。そちらは車椅子やベビーカーの方を優先しているが、立ち見でもよいと希望され、立ち見席のようにになっている。階段が急なため、怪我をしないか心配でもある。今後改修の際は、バリアフリー化・ユニバーサルデザインなど配慮いただきたい。

【協会】

練馬文化センターは昨年の大規模改修の際、手すりや座席に手掛かり棒を設置するなど対策を実施した。今後大泉学園ホールの改修工事を行う際の課題である。

【練馬区職員】

現時点では改修工事の予定は、今のところない。

【利用者】

先週の水曜に4名で練習利用した際、6階のトイレも使用したが、少人数での利用でエレベーターも止まらない状況で使用して良いのか。

【受付職員】

エレベーターは防犯の為、6階には止まらないが、トイレは常時清掃もしており、貸出しているの、特に利用いただいて問題ない。

【利用者】

こちらのホールが改修となってしまった場合、費用面含め、他に同等の条件でのホールが現状見当たらない。生涯学習センターの改修工事の際に、こちらを利用するようになった。利用当日はアンケートを細かく記入する時間がないため、後日でよければ回答できる。

【協会】

稼働率が100%に近く、色々ご意見・ご要望をだしていただき、区の所管である文化・生涯学習課と相談しながら改善できればよい。フックの件も必要性があれば用意する。利用した後のアンケートの欄に、率直なご意見を記入いただくか、受付に相談頂ければ記録として残していく。

【練馬区職員】

アンケート結果は月1回報告を受けている。ぜひ利用の折にご意見をいただきたい。

【利用者】

防犯について伺いたい。1~2年前に盗難が増えているので、気を付けるように言われたが、実際にホールで盗難があったのか。

【協会】

公演中は6階にエレベーターが停止するため、受付が手薄の時に、一般の方が誤ってそのままホールに入ってきてしまったことはあったが、盗難は無い。主催者の方には、受付人員の配置・充足を今後もお願いしたい。

【利用者】

当日受付もしており、来場者かどうかの区別がつかない。以前声掛けをしたところ、トイレだけ利用する方もいた。

【協会】

練馬文化センターの場合は、隣接する公園の利用者が1階のトイレを使用することもあるが、大泉学園ホールはエレベーターを使用しなければならず、トイレだけの来館者は多くないと思われる。主催者の方には、声掛けを徹底頂くようお願いしたい。

【利用者】

基本的に来場者には記帳をしていただくようにしている。

【協会】

本日は貴重なご意見をありがとうございました。いただいた意見をふまえ、今後の施設運営に役立たせていただきます。以上で令和6年度大泉学園ホール利用者懇談会を閉会します。